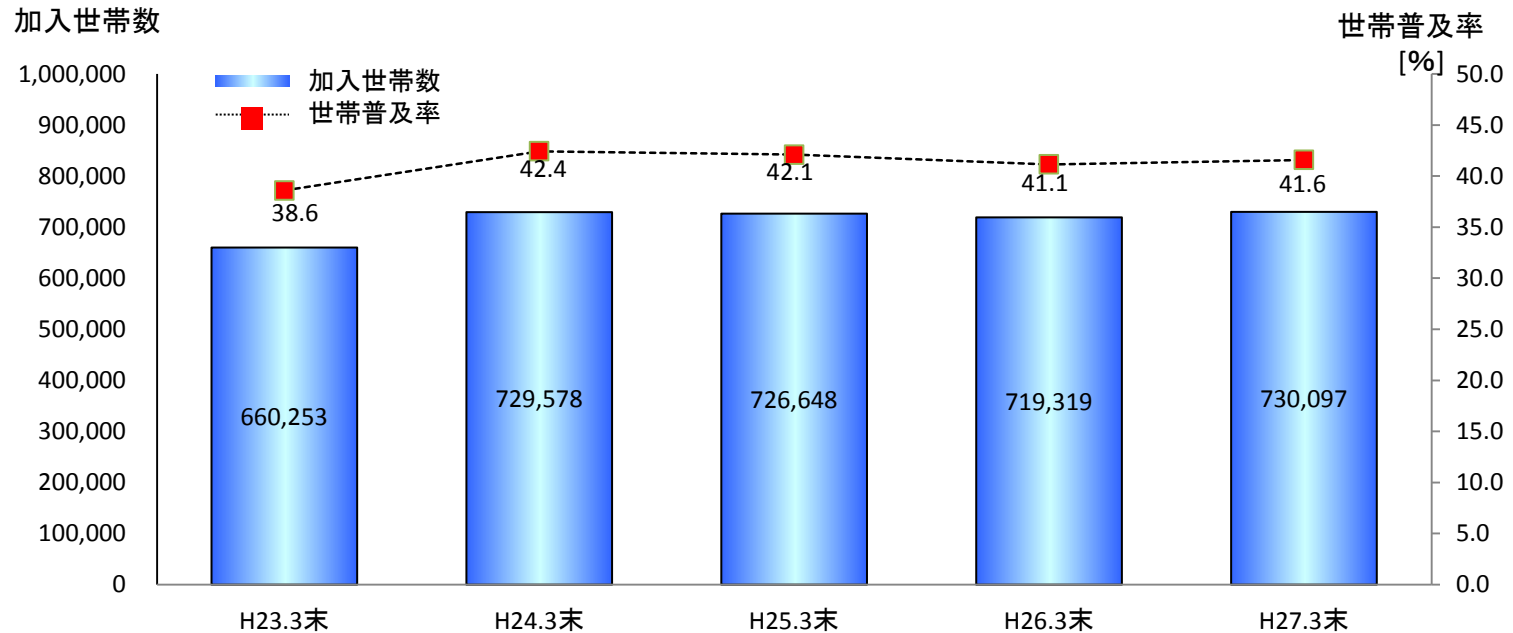


四国におけるケーブルテレビの加入世帯数・普及率の推移

【別紙1】

○平成27年3月末時点において、四国のケーブルテレビの加入世帯数は約73万世帯（前年同期から10,778世帯増加）、世帯普及率は41.6%（同0.5%増加）です。

○平成23年7月24日の地上デジタル放送への完全移行に伴い、平成24年3月末まで加入世帯数及び普及率ともに増加が続いていましたが、その後は横ばいに推移しています。



RF方式	660,253	701,708	703,320	695,682	704,148
IPマルチキャスト方式	—	27,870	23,328	23,637	25,949

(注1) 平成23年3月末までは、RF方式のみの加入世帯数。平成24年3月末以降は、RF方式とIPマルチキャスト方式の加入世帯数の合計。

(注2) 本資料中の「ケーブルテレビ」とは、501端子以上の有線電気通信設備を使用して自主放送を含む映像サービスを行っているものを指します。
(地上波等の再放送のみの施設、小規模な施設は含みません。)